

文部科学省 課題解決型高度医療人材養成プログラム
北陸高度アレルギー専門医療人育成プラン
(通称：アレプロ)

E-learning ユーザーマニュアル

目次

1. ログインパスワードの設定	2
2. アレプロホームページからのログイン方法.....	3
3. 受講方法.....	4
4. 科目の選択について.....	7
5. お問い合わせ先.....	7

2.アレプロホームページからのログイン方法

- ① Web ブラウザを立ち上げて「北陸高度アレルギー専門医療人育成プラン」のホームページを開きます。

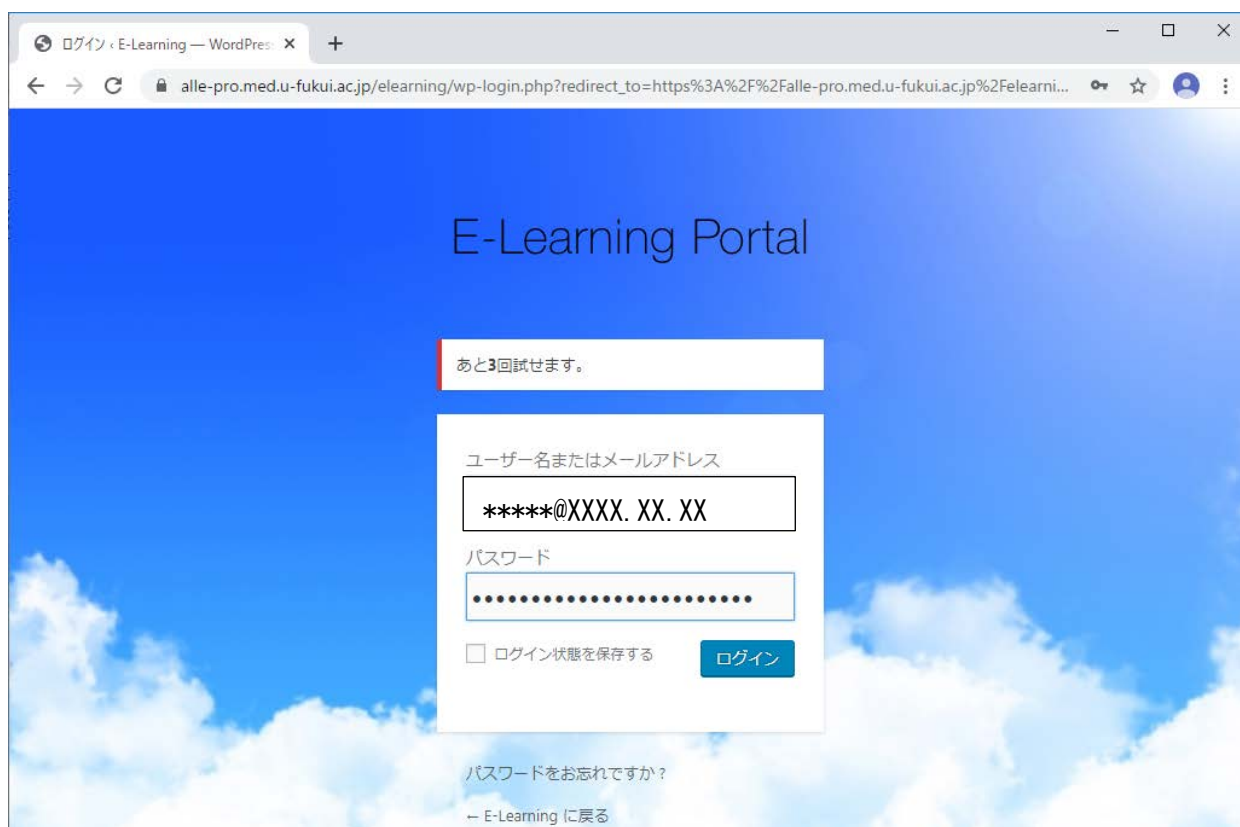
<https://alle-pro.med.u-fukui.ac.jp/>



QRコード

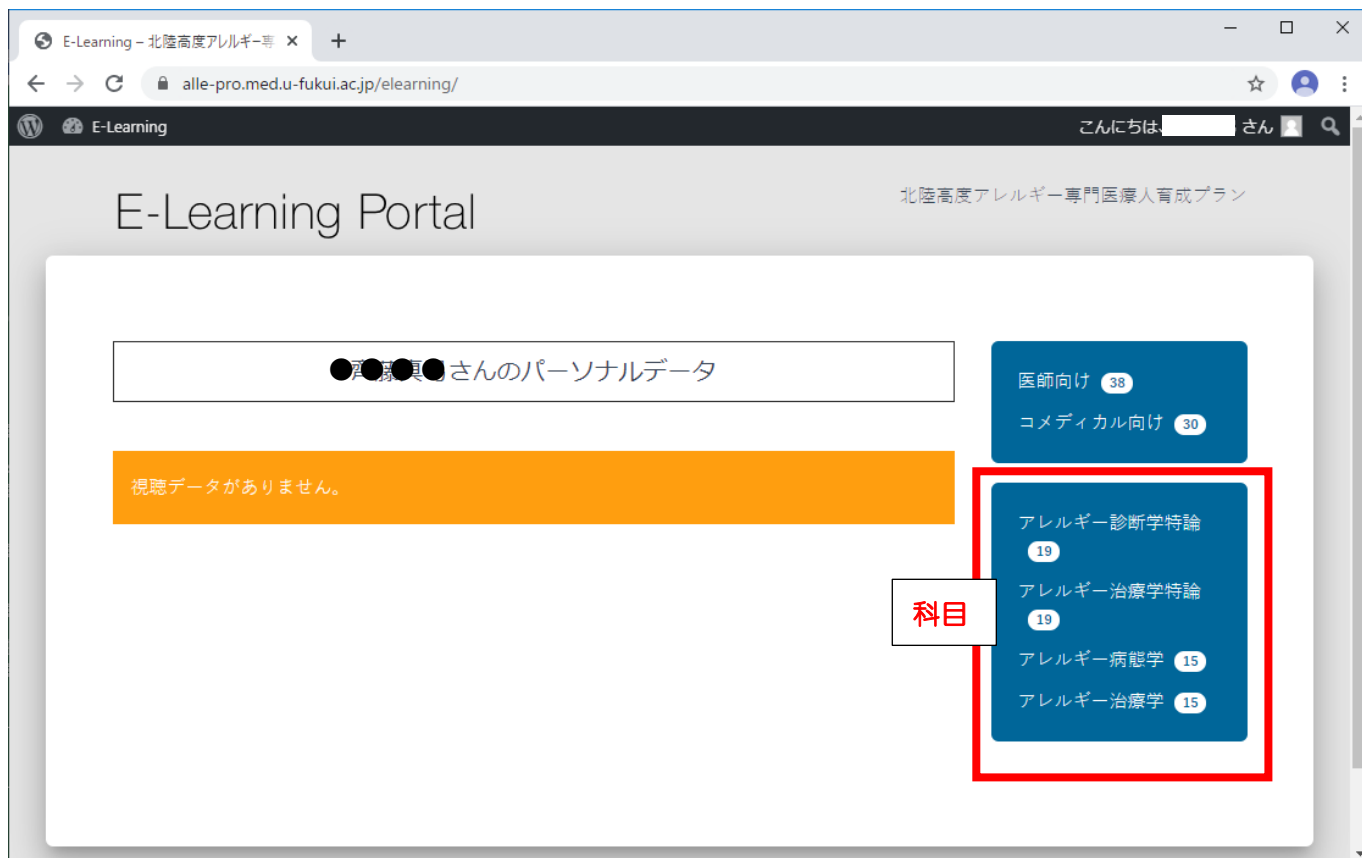


- ② 「E-learning ログイン」からログイン画面に入ります。

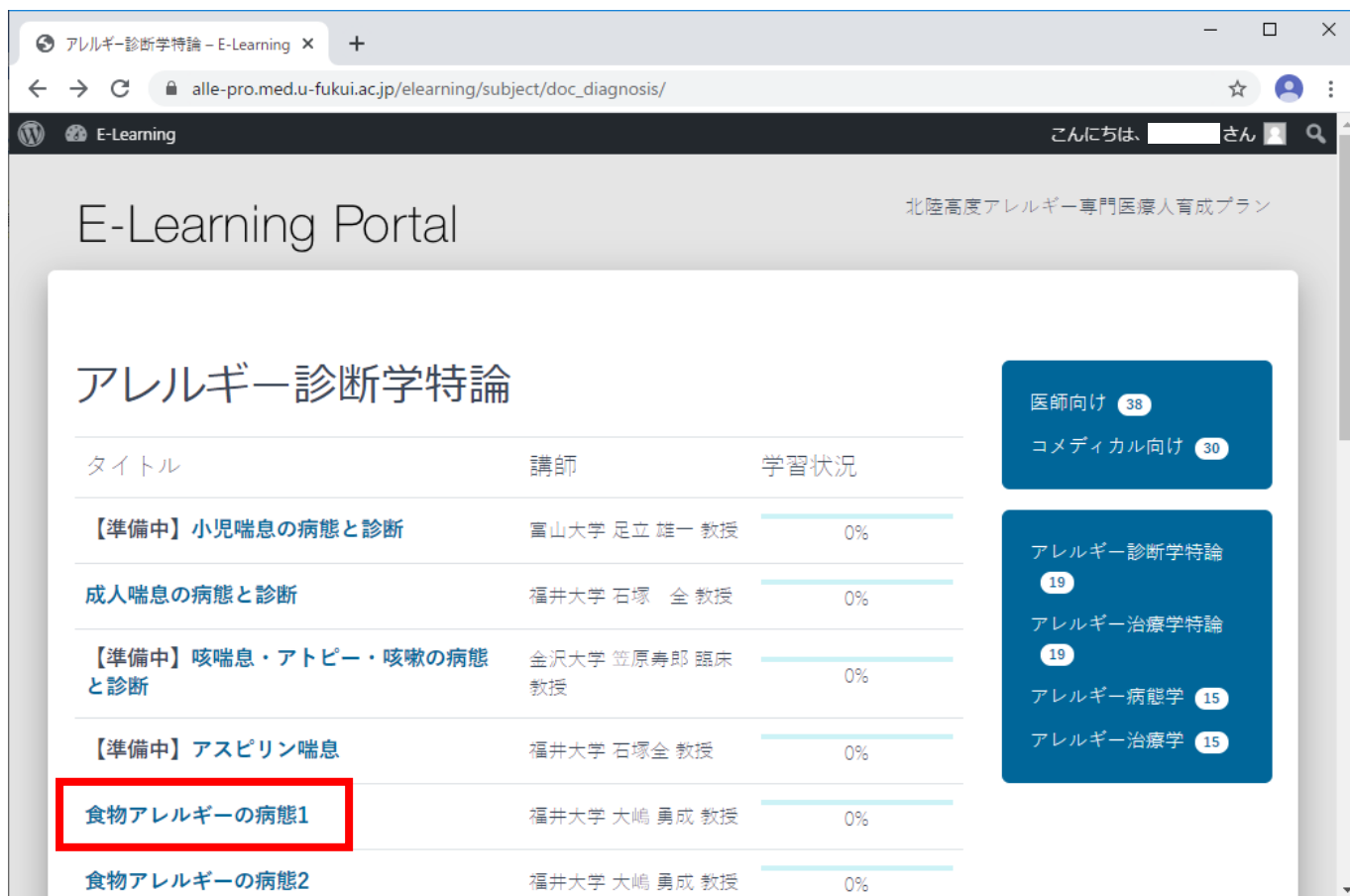


3. 受講方法

① E-learning Portal 画面の「科目」を選択します。



② 一覧のタイトルより受講する講義を選択します。



③ 「聴講画面」より講義受講してください。下の画面で講義資料は確認いただけますが、ダウンロードはできませんので、ご了承下さい。

The screenshot shows a web browser window with the URL `alle-pro.med.u-fukui.ac.jp/elearning/material/doctor/723/?post_id=723`. The page title is "食物アレルギーの病態1" (Food Allergy Pathology 1) for "医師向け" (For Doctors). The instructor is "福井大学 大嶋 勇成 教授" (Professor Yusei Ohshima, Fukui University). The video player is highlighted with a red box and labeled "聴講画面" (Lecture Screen). The sidebar lists course categories: "医師向け" (38), "コメディカル向け" (30), "アレルギー診断学特論" (19), "アレルギー治療学特論" (19), "アレルギー病態学" (15), and "アレルギー治療学" (15). Below the video player, a note reads: "※視聴を中断する場合には「一時停止」ボタンを押してから画面を閉じてください。" (When interrupting playback, please press the 'Pause' button before closing the screen). The document viewer below shows a slide titled "北陸高度アレルギー専門医療人育成プラン" (North Shikoku High Allergy Specialist Medical Personnel Training Plan) with the subtitle "食物アレルギーの病態 1". A yellow callout box points to the document viewer with the text: "講義資料確認画面 ※ダウンロードはできません。" (Lecture material confirmation screen ※Download is not possible).

- ④ 「小テスト」は選択式となっておりますので、解答して[Submit]を押します。解答と解説が出てきますので、ご確認をお願いします。最後の「コメント」は、出来るだけご記入いただき、[送信する]を押してください。

The screenshot shows a web browser window with the URL `alle-pro.med.u-fukui.ac.jp/elearning/material/doctor/723/?post_id=723`. The page title is "食物アレルギーの病態1 - E-Learning". The main content area is titled "小テスト" (Small Test) and contains two questions:

1. 食物アレルギーといえるものはどれか

- ダニが増殖したお好み焼き粉で作ったお好み焼きを食べてアナフィラキシーを発症した場合
- アニサキスが寄生したイカの経口摂取で蕁麻疹を発症する場合
- 大豆の殻を含む粉塵を吸入して感作され、同じ粉塵を吸入して発症する喘息
- 食物由来の成分を含む化粧品で接触皮膚炎を起こした場合
- イネ科の花粉症の患者がスイカを食べた後、口腔内の痒みを訴える

2. 食物アレルギーの病態で正しいものはどれか

- メイラード反応によりアレルゲン性は増加する
- アレルゲンとなるのは蛋白質のみである
- 花粉・食物アレルギー症候群ではアナフィラキシーは起きない
- 食物依存性運動誘発アナフィラキシーの原因として最も多いのは小麦である
- 食物依存性運動誘発アナフィラキシーの誘因として入浴は関係しない

Below the questions is a "Submit" button. Underneath is a "コメント (出来るだけご入力ください)" (Comment) section with a text area and a "送信する" (Submit) button. The comment text area is currently empty.

- ⑤ [送信する]を押していただきますと、同じ画面のトップに戻ります。
続けて聴講する場合は、再度「科目」→「講義タイトル」で聴講してください。
「E-learning Portal」を押していただくと、最初の画面に戻ります。

